

こちらに掲載しきれないイベントやニュースは市ホームページ「すながわ TOPICS」で紹介中！

すながわトピックス

検索

市民が求めているものは？

駅前地区が賑わうために

10月16日(水)、地域交流センターゆうにて「砂川駅前地区基本構想策定に向けた第2回市民ワークショップ」が開催され、第1回に続いて事前に申し込みいただいた市民や高校生など計17人が参加しました。このワークショップは、駅前地区（旧永大ビル周辺）にどのようなもの（施設・設備など）があれば賑わいをつくることができるのかを市民の皆さんから広く意見をお聴きするため開催するものです。2回目今回は、特に重要な施設・機能や活用イメージを伺うため、参加者から出された意見をもとに作成したカードを使ったグループディスカッションや、エリア内の24時間を連想した意見交換が行われました。市では、第1回・第2回の内容などを踏まえて、基本構想案を策定していきます。

第1回・第2回のワークショップの資料や今後の予定については市ホームページで公表していますので、ご興味のある方はご覧ください。

▼子どもから高齢者までさまざまな市民をイメージしてディスカッションを行いました



▼発表が終わると観客から拍手喝采



さまざまな文化に触れる

文化を感じる2日間

10月12日(土)、13日(日)と2日間に渡り、「祝新元号 令和記念 第52回砂川市民文化祭」が地域交流センターゆうにて開催され、多くの発表者や観客で賑わいました。文芸展示部門では俳句や絵画などが展示され、芸能部門では舞踊や太極拳、バレエなどが発表されるなど、老若男女を問わず、さまざまな文化が集い、文化に触れられる貴重な2日間となりました。

いい汗流そうスポーツの秋！

毎年恒例のスポーツイベント

10月14日(祝)、市内各施設にて「第36回スポーツフェスティバル」が開催されました。市内外の青少年スポーツチーム同士による試合が行われ、野球や剣道など14種目に820人の参加がありました。バスケットボールでは子どもたちの激しいプレーや保護者の声援で体育館内が熱気で包まれていました。また、開催に先立ちスポーツ奨励賞の授与などが行われました。

▼素早い攻守の切り替わりに目が離せません！





各種団体等のイベント情報をお待ちしています。取材に伺いますので、広報広聴係TEL 54-2121 までお気軽にご連絡ください。



▼会場には美声が響き渡りました



美しい歌声と器楽合奏を発表！ 日頃の練習の成果を発揮

10月18日(金)、地域交流センターゆうにて「第61回砂川市小中高校合同音楽会」が開催され、市内小・中・高の児童生徒たちが合唱や合奏、吹奏楽を披露しました。日頃の練習の成果を発揮した演奏に会場の手拍子も加わり、演奏が終わると保護者や地域の方々からは割れんばかりの拍手で会場は盛り上がりました。

▼消火をする際には慌てずに対処しましょう！



万が一に備えて防災の準備を！ 防災意識を高める

10月20日(日)、地震が発生したとの想定で公民館を避難所とする8町内会など約130人が参加し「地域防災訓練」が行われました。駐車場に避難した後、消火訓練や婦人防火クラブ、自衛隊などの協力による炊き出し、段ボールベッドの組立訓練なども行われました。スマートフォンなどからLINEで災害の情報を受け取ることも可能となりましたのでぜひご登録を！

素敵な衣装でお化け退治！

お菓子をくれなきゃいたずらしちゃうぞ

10月19日(土)、「ジャリン子ハロウィーン2019」が地域交流センターゆうにて開催され、子どもたちはさまざまなキャラクターの衣装を身にまとい、ステージ上でポーズを決めていました。雨によりパレードは中止となってしまいましたが、ALTらとゲームを楽しみその後にお菓子をもらって笑顔いっぱいになり、一足早いハロウィーンを楽しみました。

▼ゲームはじゃんけんトレインで楽しみました



声の広報をよりよくするには 活発に意見が出される

10月20日(日)、「砂川市声のとびら朗読赤十字奉仕団交流会」が初めて開催されました。奉仕団は字を読むのが困難な人へ広報すながわの朗読を録音するなどの活動を行っています。交流会は奉仕団による朗読劇の披露や広報すながわの録音の仕方などへの活発な意見が出されました。奉仕団ではボランティアを募集していますので、興味がある方は広報広聴係まで！

▼声の広報すながわは施設へもお届けしています

